

白鶴美術館 新館開館 30周年記念

中東美術の華

絨毯

たん

新収蔵絨毯

初公開!

2025年
9.23(火) → 12.7(日)

休館日 毎週月曜日 但し、10/13(祝・月)、11/3(祝・月)・24(振替・月)は開館、
10/14(火)、11/4(火)・25(火)を休館

開館時間 午前10時～午後4時30分
(入館は午後4時まで)

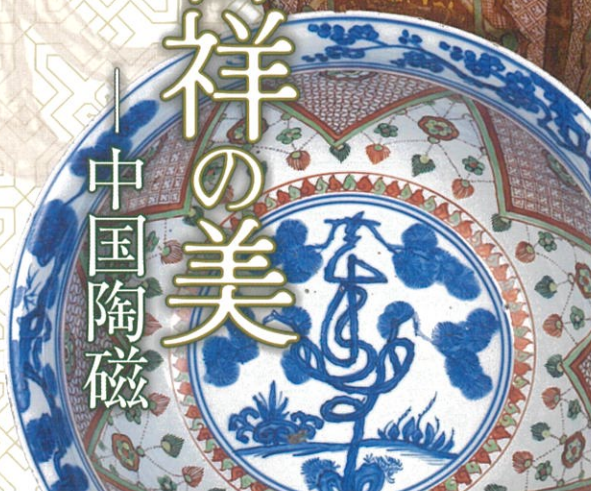
入館料 大人800円 / 大学・高校生500円 / 中学・小学生250円
(上記各団体20名以上2割引 / 65歳以上500円)



本館

吉祥の美

中国陶磁



中東美術の華 絨毯



アクスタファ コーカサス
19世紀中期



モフトシャム カーシャーン
ペルシア中央部
20世紀初期



イスファハーン ペルシア中央部
シュレシ工房
20世紀中期



ベルガマ アナトリア西部
20世紀中期



唐三彩荷葉飛雁文盤
中国 唐時代



金襴手寿文大鉢
中国 明時代



金襴手瓢形瓶
中国 明時代



吉祥の美
— 中国陶磁

新館は、当館60周年記念事業において、第4代理事長嘉納秀郎（白鶴酒造第10代）コレクションのペルシア・アナトリア・コーカサス絨毯を主な所蔵品とする展示施設として設立されました。

開館は1995年10月。同年1月におきた阪神淡路大震災の影響を受け、当初の予定より7か月遅れての初公開でしたが、当館復興を記念する展示ともなりました。

今秋は新館開館30周年として、当初より所蔵する中東絨毯の優品を中心に、この30年間に寄贈されたホータン（中国）やムガル（インド）の絨毯も一部初公開致します。

本館は、所蔵の中国陶磁展となっております。繁栄を意味する荷葉（蓮）や柘榴、富貴を表す牡丹、長寿の象徴たる松、吉祥の徴（しるし）である鳳凰や麒麟など、華やかで寿（ことほ）ぎに満ちた文様世界をご鑑賞ください。

イベント情報

絨毯文化を知る① -特別ワークショップ-

定員：40名

テーマ：「パンチニードルで絨毯文様を描こう」

日 時：10月12日（日）午後1時～3時30分

講 師：奈良教育大学非常勤講師・繊維造形作家 新田恭子氏

絨毯文化を知る③ -ワークショップ-

定員15名（席数：5席）

テーマ：「大学生指導員によるウール・ワークショップ」

日 時：11月9・16・23・30日、各日曜日 午後1時30～3時30分

指導員：甲南大学生

絨毯文化を知る⑤ -アート・トーク（特別文化財講座）-

定員：10名

テーマ：「絨毯を受け継ぐ ～絨毯展示、保管・修整の考え方と方法～」

日 時：12月7日（日）午後1時～2時

講 師：メトロポリタン美術館終身名誉館員 梶谷宣子氏

*30名までご聴講いただけます

絨毯文化を知る② -講演会《アナトリア編》-

定員：40名

テーマ：「トルコ絨緞：トルコの文化史、美術史の視点から」

日 時：11月3日（月・祝）午後2時～3時30分

講 師：元龍谷大学・国際トルコ美術史学会常任理事 ヤマンラール・水野美奈子氏

絨毯文化を知る④ -講演会《ペルシア編》-

定員：40名

テーマ：「ペルシア絨毯とは？ ～19世紀後半から20世紀初頭の変化を中心に～」

日 時：11月24日（振替・月）午後2時～3時30分

講 師：せとうち観光専門職短期大学教授 吉田雄介氏

スライド解説

定員：40名

テーマ：「展示の見どころ」

日 時：9月27日、10月25日、11月29日の各土曜日 午後1時～2時

講 師：当館学芸員

●予定の変更や入場制限など、最新の情報は当館公式サイト及びお電話でご確認ください。 ●イベント参加には入館が必要です。 ●イベント参加予約は行っておりません。ご参加は先着順（定員数まで）となります。

インフォメーション



公共交通機関でお越しの場合

- 阪神本線「御影駅」、JR神戸線「住吉駅」から市バス38系統 渦森台行き「白鶴美術館前」下車
- 阪急神戸線「御影駅」から 北東約1km（徒歩15分）

お車でのお越しの場合

- 阪神高速道路3号神戸線 大阪方面「魚崎出口」から約1.5km
 - 阪神高速道路3号神戸線 姫路/明石方面「摩耶出口」から約6km
- ※無料駐車場あり（大型バスも可）

次回春季展は
2026年3月3日（火）から開催予定です

公益財団法人
白鶴美術館
HAKUTSURU FINE ART MUSEUM

《お問い合わせ先》
〒658-0063 神戸市東灘区住吉山手6-1-1
TEL/FAX: 078-851-6001